

中国の生活情報

大連毅信軟件有限公司

交通

- ・バス : 1元が主流で、路線によっては2元などもある
 - ・路面電車: 1元
 - ・タクシー: 初乗り8元 (例) 空港 ~ 市内: 25 ~ 30元 (25分程度)
市内 ~ 開発区: 70元 (30 ~ 1時間)
- バス、路面電車用のチャージ式のプリペイドカードあり。
- ・快速軌道: 始発 ~ 開発区4元。全区8元

電圧

日本は100V、中国は220V。プラグの形状は二股、三股などがある。変圧器があった方が良くも。

ホテル

チップは不要。特別な場合など気持ちとして10元程度渡しても良いかも。
大抵日本語が話せるスタッフがいます。

病気・ケガ

日本語が話せる医者も増えてきているし、日本人が経営するクリニックなどがある。

常時飲んでいる風邪薬などはもとより、お腹を壊しやすいため、下痢どめ、整腸剤などはあった方がよいかも。

銀行

口座開設に必要なもの。現金とパスポート。

日本のカードでも、海外で下せるサービスがある。

(例) みずほインターナショナルカードなど。

携帯電話について

・(例)外国人が中国聯通(チャイナユニコム)のiPhoneを正規で購入する場合
保証人の身分証と外国人の身分証(パスポート)が必要。

中国では「中国聯通(チャイナ・ユニコム)」という、シェア第2位の携帯キャリアからiPhoneが正規発売されています。(1位は中国移動(チャイナモバイル))
正規のiPhoneを購入する場合は、中国聯通のサービスセンターで購入する。

行ったその日に品物があるかわからないため、初めに予約しておく方が良い
とのこと。

もしくは、電子城などで、香港版やその他のルートのものを購入する。
中国では国が認めたWi-Fi規格以外の販売が規制されているため現行のチャ
イナユニコムから発売されているiPhoneはWi-Fi機能を使用できません。
(100418現在)

携帯電話購入

携帯電話本体購入

各キャリア窓口で電話番号・SIMカードの購入

(中国移動・中国聯通)(海外通話可能な番号とそうでないもの番号がある)

SIMカードを本体に挿入→通話可能

携帯電話料金支払い

1. 各キャリアの窓口での支払い。(銀行引き落としも可)

2. プリペイドカードの購入(30元、50元、100元など)

コンビニなどで購入可能。後はスクラッチを剥がして、チャージする。

iPhoneなどの携帯電話の機種、価格

・中国手機

http://product.cnmo.com/pro_sub_manu/sub_57_manu_544_1.shtml

・チャイナユニコム公式ページ

<http://iphone.10010.com/buy/>

・正規のiPhoneを購入した場合の料金プランなどの記事

<http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/COLUMN/20100304/345351/?ST=keitai&P=1>

プラン月額		126元	156元	186元	226元	286元	386元	586元	886元
3G 8Gバイト	端末価格	3099元	2899元	2599元	2299元	1799元	899元	0元	0元
	デポジット	2900元	3100元	3400元	3700元	4200元	5100元	5999元	5999元
	月返還額	121元	129元	142元	154元	175元	213元	250元	250元
3GS 16Gバイト	端末価格	3999元	3799元	3499元	3199元	2699元	1799元	99元	0元
	デポジット	3000元	3200元	3500元	3800元	4300元	5200元	6900元	6999元
	月返還額	125元	133元	146元	158元	179元	217元	288元	292元
3GS 32Gバイト	端末価格	4999元	4699元	4399元	4099元	3599元	2699元	999元	0元
	デポジット	3000元	3300元	3600元	3900元	4400元	5300元	7000元	7999元
	月返還額	125元	138元	150元	163元	183元	221元	292元	333元
国内音声通話時間上限		320分	420分	510分	700分	900分	1250分	1950分	3000分
国内データ・トラフィック上限		450Mバイト	570Mバイト	720Mバイト	850Mバイト	1.1Gバイト	1.6Gバイト	2.5Gバイト	4Gバイト
国内MMS通数上限		15通	17通	20通	25通	30通	40通	65通	95通
着信無料範囲		全国							
超過分国内音声通話料		0.15元/分							
超過分国内データ・トラフィック		0.0003元/Kバイト							

MMS : multimedia messaging service

出典：中国聯通のWebページより

- ・香港アップルからネット購入→電腦中心買物隊

http://shop.isl.hk/products/detail.php?product_id=922

- ・hongkong apple

http://store.apple.com/hk/browse/home/shop_iphone/family/iphone

iPhoneのWEBサイトとチャイナユニコムとの価格比較

(様々な場所で色々な値段で売っているためにあくまで目安価格)

- ・3GS 16GB5100元(正規料金:6999元)

- ・3GS 32GB5700元(正規料金:7999元)

正規料金(2年契約)にはデポジットの通話料金なども含む 電子城という、秋葉原の様な電気製品を扱っている店が集まる場所で、iPhone本体を購入し、その後SIMカードを別途購入してもよい。

また、SIMカードも月額料金がかかる3G対応のSIMカードでなく、通常のSIMカードでもネット接続は可能である。(速度は遅い)

日本から持ってきたiPhoneを中国でSIMロック解除する手もありますが、偽物や保証なしなどのリスクもあります。

iPhone SIM解除

http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q1039091360

<http://okwave.jp/qa/q4858032.html>

ここ数日、日本のニュースでもやっていますが、日本でもSIMロック解除の動きがあるようで、将来的には出張時の携帯電話もより楽になるかもしれません。

携帯SIMロック解除

http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20100406-00000514-san-bus_all

ADSL

1. 中国网通(例) 2M

・通常

300 (固定電話初期費用) + 100 (ADSL設置費用) + 960 (1年の使用料金) + 20×12 (固定電話月額最低消費) = 1600

・停機保号(個人で固定電話を使用しない場合)

300 (固定電話初期費用) + 100 (ADSL設置費用) + 1100 (1年の使用料金) + 5×12 (固定電話月額最低消費) = 1560

キャンペーンがある時など、若干の料金の変化がある。

住居についてどこに選ぶポイントを置くか？

1. 希望地域
2. 部屋の大きさ
3. 家賃

1人暮らしの場合の広さの目安 約45～60m²

1K 2000～2500元

1LDK 2500～3000元

中国の賃貸物件の多くは、家具が備え付けですので、入居後すぐに生活ができます。(ベット・タンス・ソファ・テレビ・洗濯機・冷蔵庫・電子レンジなど)

寝具、食器、タオル、その他生活用品は別途購入する必要があります。

(部屋によっては少々の食器が備え付けの場合もあります)

スーパーや家具専門店で足りないものは大抵揃います。(IKEAもあります)

間取り・内装、水道、ガス、電気、水漏れ、シャワールーム、洗濯スペース、排水水まわり、温水器の湯量など。

足りない場合は、大家と交渉する。家賃も交渉できる。日本人(綺麗好き)、年間払いなどの交渉の材料で値段交渉する。半年だと安くしてくれない。

日本人向けの不動産だと、高めであることがあるので、中国系の不動産も探してみる。 場合によっては、仲介料があるところ、無いところがあるので気をつける。

外国人が引っ越した場合は、24時間以内に派出所に届け出る必要がある。

公共料金(電気・ガス・水道代)の支払い

2か月に1度、各地区にある支払い窓口で行います。直接支払う方法、もしくは半年以上分を預けておいて、引き落とすことも可能です。

テレビ

中国のテレビ番組の他に、最近ではADSLを使用して日本の放送を見ることが
できるサービスが増えてきています。

(例)保証金1800元 + 月額料金380元など

PCの持ち込み以下、参考サイトです。

<http://www.kwe.co.jp/service/china/law/law-10.html>

<http://www.shanghai.cn.emb-japan.go.jp/procedure/new050715-j.html>

「中国居住者は5,000元(約75,000円相当)以上の国外で取得した私用物品」とあります。持ち込む際に箱つき新品ですと疑われますので新品の箱はやめて梱包し、何か言われても5000元以下の価値と言えば問題ないようです。

ディスプレイやその他周辺機器は韓国、中国製の良い製品がありますので大連で購入しても良いと思います。また、中国では電圧が220Vですので日本製の電気製品は電圧が対応していることを確認しなくてはなりません。(圧器もあった方がいいかもしれません)

あとは、あまりに大きな手荷物であったり、見た目が明らかに5KG以上ありそうな荷物ですと空港カウンターで荷物を預けるように言われるかもしれません。荷物を預けることになった場合も考慮し、梱包はしっかりやっておいた方が良いでしょう。

レストラン

- 日本と異なり、一皿の量がとても多いです。その分、残ったら持ち帰ることができます。
- お会計の時は、テーブルで店員を呼んで、お会計をします。領収書が必要な場合は、その時に伝えます。会社名を書くために、名刺を準備しておくといいかもしれません。自分が苦手な食材を入れないでもらったりすることも可能です。

食事

- 初めの一杯は飲み干さないと言いますが、飲みたくない時はあまり無理しなくても大丈夫です。前もって断りを入れておいてもOKだと思います。
- 食事時のタバコも大丈夫ですが、一言言ってもいいかもしれません。
- お酒をついでもらったら、人差し指と中指でコツコツとテーブルを叩きます。(敬意を表します。)
- 主賓よりも先に手をつけてはいけません。
- 麺やスープは音を立てない方がいいです。

- お椀やお皿を持たない方がいいです。
- 料理を取る時に逆さ箸はいけません。
- 魚を食べる時にひっくり返してはいけません。
- 乾杯のグラスをあてる場合は、相手よりも下げます。

お土産

お茶、きり子ガラス、貝殻細工、乾物、はちみつ、チャイナドレス、漢方、中国のお菓子、食料品、ブランド品、DVDなど

日本から持ってきた方が良いもの？

- ・洗濯機にほこり取りの機能が無いものがあるので、事前にほこり取り機能がある「ウキワ？」などがあった方が良いかも。・アカコスリでいいものが中々見当たらないので、私は日本製のお気に入りを使用中。
- ・歯ブラシもブラシ部分が巨大なものが大半なので(日本のように小型もあるが種類が少ない)、拘るのであれば持ってきた方が良い。
- ・使い捨てコンタクトレンズなどとても高いが、中国にいても香港経由で安く購入することが可能。
- ・電子辞書
- ・マイカルや日系のスーパーが進出しているので、生活用品は結構日本の物が揃う。
- ・個人的な意見だが海外ブランドが入ってきているが、洋服(靴、靴含む)は中々日本人の好みに合うものがない。(ZARA、ユニクロなどはある)
- ・爪切り(あまりいい製品に出会ったことがないため)
- ・お気に入りの整髪料(ギャッツビー、UNOなどは最近あります)